

2021年4月23日

教職員・学生 各位

学長 寺嶋 一彦

【注意喚起】新型コロナウイルス感染症拡大・感染防止に関する 対策の徹底について

新型コロナウイルスの感染状況は、3月以降全国的に拡大し、現在、愛知県を含む10都府県に「まん延防止等重点措置」が適用されているところです。また、東京都、大阪府、兵庫県及び京都府では多くの指標が「ステージ4」相当であり、また、変異株による感染の急拡大が懸念されているとして、4月25日から5月11日まで「緊急事態宣言」が発出されました。

豊橋市においても感染が拡大し、20歳代の若者の感染が全体の4割を超え、知人・友人との外出や会食など広い行動範囲の中での感染が疑われているところです。

また、基礎疾患のない若年者で重症化した例が報告されています。

このような状況から、教職員・学生の皆さんには、以下の点に特にご留意いただき、これまで以上に感染防止及び感染防止対策を徹底くださいますようお願いいたします。

○愛知県まん延防止等重点措置（4/20～5/11 適用）

1. 不要不急の行動の自粛

人と人との接触機会抑制のため、生活に必要な場合を除き、日中も外出自粛

2. 県をまたぐ不要不急の移動自粛

- ・変異株による感染増加を踏まえ、他の地域への感染拡大を防止
- ・ゴールデンウィークにおける移動・往来、帰省は延期又は自粛

3. 基本的な感染防止対策の徹底

- ・会食・飲食は同居家族以外は「いつも近くにいる4人まで」
- ・飲食の時だけマスクを外し、会話の際はマスクを着ける「マスク会食」徹底

○新しい生活様式の実践等の適切な行動

本学として特に

- ・人と相対する場合のマスクの着用
- ・飲食と会話を分ける新たな様式の実践 をお願いします。

・感染リスクが高まる「5つの場面」に注意

場面① 飲酒を伴う懇親会等（飲酒による注意力の低下等）

場面② 大人数や長時間におよぶ飲食（5人以上で感染リスク増等）

場面③ マスクなしでの会話（近距離で飲食をしながらの会話等）

場面④ 狭い空間での共同生活（学生宿舎の個室や共用部分等）

場面⑤ 居場所の切り替わり（昼休み等の休憩時、運動後の更衣室等）

- ・クラスター発生が報じられているような感染リスクの高い場所への出入りの自粛（3密となりやすい夜の街関連等）
- ・感染を防ぐための、適切な手洗い、マスク着用、換気等の実施。
- ・健康状態及び行動内容（対面者、施設等の滞在時間、マスク着用有無等）を記録

○不要不急の移動（出張、旅行（帰省を含む））の自粛

- ・ゴールデンウィーク期間についても流行地域に関わらず自粛をお願いします。
特に緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置適用都府県への移動は原則禁止です。
- ・【学生】就職面接等のため、やむを得ず流行地域等へ行く場合は、必ず、指導教員、クラス担任等とよく相談すること。出かけることとなった場合は、訪問地域の感染状況に注意するとともに、健康状態及び行動を記録すること。（流行地域は[こちら](#)）

- ・流行地域等については、週末の感染状況により地域の変更を行っています。**流行地域から本学に通う居住地に戻った後は、活動基準に従い1週間は在宅学習、在宅勤務等を行い、できる限り人との接触機会を少なくするよう慎重に対応してください。**

(現在の活動基準は「レベル2」です。詳細は[こちら](#))

○症状発生時における適切な対応と大学への連絡

- ・普段とは違う体調の変化、違和感がある場合は、
1. 出校しない 2. 人と会うことを控える 3. 共同で生活する者との接触に注意 (各家庭や学生宿舎等)
- ・**感染が疑われる症状等がある場合には、本学健康支援センターへの連絡等適切な対応を行う。**([症状発生時における対応・大学への連絡フロー参照](#))

「新しい生活様式の実践例」 抜粋

- 一人ひとりの基本的感染対策
 - <感染防止の3つの基本>
 - ①身体的距離の確保, ②マスクの着用, ③手洗い
 - <移動に関する感染対策>
 - ①流行地域への移動は控える。②帰省, 旅行等は控えめ, ③地域の感染状況に注意 ④移動記録の作成等
- 日常生活を営む上での基本的な生活様式
 - ①まめに手洗い, 咳エチケットの徹底, こまめに喚起
 - ②身体的距離の確保, 3密(密集, 密接, 密閉)の回避
 - ③毎朝, 体温測定, 健康チェック 等
- 日常生活の各場面別での生活様式
 - <公共交通機関の利用>
 - ①会話は控えめ, ②混んでいる時間帯は避ける等
 - <食事>
 - ①対面ではなく横並びで座る, ②おしゃべりは控えめ 等
 - <娯楽, スポーツ>
 - ①狭い部屋での長居は無用, ②歌や応援は十分な距離をとる 等
 - <買い物>
 - ①1人または少人数ですいた時間に, ②レジに並ぶときには前後のスペースを確保 等

* [厚生労働省「新しい生活様式」の実践例参照](#)

●新型コロナ接触確認アプリ等について

飲食店等における会食などの場でクラスターが多く発生していることから、厚生労働省において開発された「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)のダウンロードや豊橋市新型コロナ通知システムをはじめとした地方自治体独自の通知システムの登録を推奨します。

【COCOA】https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

【豊橋市新型コロナ通知システム】<https://www.toyoalert.jp/>